

2020年度事業報告

公益財団法人 第9期

(2020年4月1日～2021年3月31日まで)

- ・ 事業概要
- ・ 事業報告
- ・ 評議員会、理事会、事務局

公益財団法人 本庄早稲田国際リサーチパーク

公益目的事業1 地域振興支援事業

地方創生が大きく謳われる中、地方都市の中心市街地の空洞化やますます加速する少子高齢化や人口減少といった地方の衰退が大きな問題となっている。

一方で、地域経済を支える産業界も、社会環境、経済環境が目まぐるしく変化するなか、国内消費の頭打ちのなかで、新たな製品開発やサービスを模索している。また人材獲得や人材育成に問題を抱えている。

このような地域企業を取り巻く厳しい変化にも柔軟に対応できる企業の人材育成や企業の経営革新を進めることがますます重要な要件となっている。さらに、地域振興のカギを握るものは、地域の次世代を担う人材育成も重要な要件である。

そこで当財団では、産学官連携の仕組みを活用して、以下の3つの事業を行う。

「1 地域産業人材育成」：自らの考えで行動できる企業経営者、管理者、社員を育成し、地域企業の経営強化を支える人材育成の支援を行い、企業の経営革新を図る。

「2 インキュベーション支援」：地域産業の強化を目的として、新たな創業を活性化し、また、既存企業の経営強化の支援を行う。これを促進するために、新たな卵から羽化させ、ヒナへと育てる為の仕組み（インキュベーション）を進めて、新規事業を創出させ、地域振興を図る。

「3 地域連携促進支援」：地域の様々な課題解決に向け、地域の次世代人材育成を行うことで地域の活性化を図る。

これらの諸事業を地域振興支援事業としてまとめ、地域振興を通じ、地域活性化を図る。また、この活動についての成果については、ホームページなどにより、企業や地域住民に広く公表する。

1 地域産業人材育成

近年、企業を取り巻く、社会環境、経済環境が目まぐるしく動くなか、企業の経営者、管理者は企業存続のための基本的戦略を立て、企業運営をしていかなければならないとともに、厳しい変化にも柔軟に対応できる社員を育てあげていくことがますます重要となっている。

経営者は厳しい変化にも柔軟に対応できる経営方法や、より業績の拡大を図るためのマネジメントなど、より高次の能力を身に付けることがますます重要となっている。

また、中堅社員は、環境変化が激しい中で、企業のコア人材としても大きな期待を持たれており、部下の指導・育成やリーダーシップを身に付けることはもちろんのこと、さらには、成果主義や能力主義、目標管理の導入など社員のやる気を最大限に奮起させ、会社目標を達成するための評価制度の導入や自社のムダを見つけ生産現場からの改善を進める現場改善手法など、専門的な知識の習得も必要とされている。

しかし、企業単独での人材育成にも限界があり、さらに公的機関等が人材育成を行う機会は埼玉県南部と比較し、北部地域では非常に少なく、また、時間と費用、人材を割いて県南部の研修へ派遣することも難しく、県内での地域格差があるのが現状である。

当財団は、当事業を実施することで企業を取り巻く経営環境が激変する中、環境変化をチャンスと捉え、先を見据え、自らの考えで行動できる企業経営者、管理者、社員を育成し、地域企業の発展に寄与することを目的とする。

今年度の活動内容は下記の通りです。

人材育成研修は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた8講座のうち、5講座を中止とした。

(1) 企業経営者・管理者研修

管理監督者を対象とした研修会を予定していたが中止とした。

日 程	内容・講師	受講者数
6月9日(火) 10日(水)	新任管理監督者研修 (有) ミッション 代表取締役 田中 久男 氏	※中止

(2) 中堅社員・専門研修

中堅社員及び実務担当者を対象とした研修会を開催した。

日 程	内容・講師	受講者数
6月17日(水)	中堅社員に必須の「仕事力」養成研修 (株) キャリアファクトリー21 代表取締役 本間 義昭 氏	※中止
7月7日(火) 8日(水)	ISO9001 内部監査員養成研修 ワブコジャパン(株) 菅生 雅臣 氏	※中止
9月8日(火)	新入・若手社員パワーアップ研修 (株) アビライト 代表取締役 安部 博枝 氏	18名
10月1日(木)	中堅女性社員キャリアアップ研修 (株) キャラウイット 代表取締役 上岡 実弥子 氏	8名
11月17日(火)	主導権を握る最強のセールストーク研修 A c c e p t 代表 赤嶺 哲也 氏	13名
1月26日(火)	マーケティング思考を活かした 新商品・サービス開発研修 (同) タツノ経営デザイン 辰野 博一 氏	※中止
2月16日(火) 17日(水)	幹部候補育成研修 人材育成フォレスト 代表 松岡 直人 氏	※中止



2 インキュベーション支援

早稲田大学リサーチイノベーションセンターや本庄市をはじめとした自治体、本庄商工会議所などの商工団体、日本政策金融公庫や埼玉県りそな銀行、武蔵野銀行、埼玉県信用金庫など金融機関と協働し、地域の創業支援計画をもとに、創業スクールやシェアードオフィスの提供、創業者の交流会を実施し、新たな産業創出を促進する。

さらに、既存企業の新製品等の開発、技術開発を支援し、地域企業の経営革新を進め、産業振興を図る。

(1) 創業スクールの実施

本庄地域の創業支援計画をもとに、早稲田大学リサーチイノベーションセンターの中小企業診断士や弁護士、本庄商工会議所などの商工団体、日本政策金融公庫や埼玉県りそな銀行、武蔵野銀行、埼玉県信用金庫などの金融機関を講師として、創業スクールを年間数回実施する。

今年度の活動内容は下記の通りです。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定していた創業スクールを中止し、創業機運醸成事業として創業セミナーを開催した。

1) 創業セミナー「ゼロからの創業へのステップ」

開催日：2020年11月28日

受講生：20名

参加費：無料

メイン講師：早稲田大学リサーチイノベーションセンター
シニアコンサルタント 辰野博一氏

内容：『地域の創業者による体験談』

アトリエ DEMETAN 代表 内原 絵美氏

すみれデザイン 代表 山路 晴巳氏

『創業へのステップ』

早稲田大学リサーチイノベーションセンター

シニアコンサルタント 辰野 博一氏

『埼玉県の企業支援金について』

創業・ベンチャー支援センター埼玉

企業支援金アドバイザー 小松田 誠一氏

『早稲田ビジネスプラットフォーム施設見学』

当財団担当者



(2) 本庄早稲田ビジネスプラットフォーム

資金力のない創業者や創業段階でのスタートアップに対してシェアードオフィスの提供や経営相談や創業者間での情報交換・交流などを通じて、創業支援を行う。

今年度の活動内容は下記の通りです。

今年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、座席数を減らし、利用時間を短くする等感染防止に努め開室した。

3月末会員数：24社（名）



(3) 交流会・セミナー

創業スクールの受講生および卒業生に対して、創業に役立つセミナーを実施し、併せて情報交換等の交流会を開催する。

毎年、本庄早稲田ビジネスプラットフォーム会員や、創業スクールの受講生および卒業生に対して、事業に役立つセミナーや交流会を開催しているが、今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、実施しなかった。

(4) 地域企業支援

これまで行ってきた「本庄早稲田オープンイノベーションネットワーク」の活動成果を継承、活用し、地域企業の産業競争力を強化、経営革新を進めるため、企業の製品開発や技術開発の要望に対して、早稲田大学をはじめとした研究機関や自治体関係機関と協力し支援を行う。また、一方で埼玉県北部地域の商工団体や工業会「児玉工業団地」、熊谷市「ものづくり熊谷」、秩父市地場産センター「ファインド秩父」などのネットワークと連携し、地域産業の振興を図る。また、地域企業に対して、国の補助金等の情報発信やセミナー等を行う。

今年度の活動内容は下記の通りです。

1) 公的外部資金の活用

ア 経済産業省 令和2年度地域企業イノベーション支援事業（不採択）

イ 経済産業省 令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業（不採択）

ウ (公財)埼玉県産業振興公社 埼玉県北部地域 AI・IoT 普及セミナー業務（委託）
・埼玉県北部地域 AI・IoT 普及セミナー（WEBセミナー）

開催日：11月12日（木）13:15～

講演1：EAGLYS（株） 代表取締役社長 今林 広樹 氏

テーマ：信頼性の高い AI 開発とこれからのリモート解析・スマート運用

～AI 技術の概要・暗号化による高度セキュリティ～

講演 2：(株) プロコード 代表取締役社長 阿部 文明 氏

SS1 部 主任 田中 雄太 氏

テーマ：生産現場における AI 活用パターンの紹介

講演 3：早稲田大学 大学院環境・エネルギー研究科 教授 小野田 弘士 氏

テーマ：モジュール式モビリティを核とした産学官連携プロジェクトの創出

参加者：69 名



・埼玉県北部地域 AI・IoT 普及セミナー（集合型セミナー）

開催日：12 月 10 日（木）13:15～

実 演：小型モビリティの自動運転デモンストレーション

講演 1：(株) イーアイアイ 代表取締役 胡 浩 氏

テーマ：AI・IoT 新時代の環境ソリューション開発

講演 2：(株) 大栄環境総研 主任研究員 壺内 良太 氏

テーマ：大栄環境グループにおける AI・IoT 活用事例

総 括：早稲田大学 大学院環境・エネルギー研究科 教授 小野田 弘士 氏

参加者：29 名



・埼玉県北部地域 AI・IoT 普及セミナー（オンラインセミナー）

開催日：2 月 18 日（木）13:15～

講演 1：経済産業省 関東経済産業局 地域経済部 地域振興課 係長 鈴木 崇史 氏

テーマ：経済産業省支援策等について～R2 年度 3 次補正予算・R3 年度予算案等～

動 画：本庄キャンパスの研究と研究室の紹介

講演 2：早稲田大学 大学院環境・エネルギー研究科 教授 小野田 弘士 氏

テーマ：次世代モビリティの社会実装に向けて

参加者：34 名

開催日：3月2日（火）13:15～

講演1：EAGLYS（株） 代表取締役社長 今林 広樹 氏

テーマ：中小企業における AI の今後の展望と活用

～事例と AI プロジェクトの進め方～

講演2：早稲田大学 大学院環境・エネルギー研究科 教授 小野田 弘士 氏

テーマ：中小企業等における AI・IoT の活用推進に向けて

参加者：21名

2) 企業支援件数

総支援件数：105件（支援企業：40社）

（主な内訳）

- ・補助金獲得支援：2件
 - 令和2年度戦略的基盤技術高度化支援事業（再掲） 1件
 - 令和元年度補正・令和二年度補正
 - ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金 1件
- ・マッチング支援：6件
 - 新製品開発相談 2件
 - AI・IoT システム導入相談 2件
 - 外注先紹介 2件
- ・経営計画策定等支援：2件
 - 経営革新計画 1件 <取得済み>
 - 地域未来牽引企業 1件 <選定>

3 地域連携促進支援

本庄市、埼玉県等の関係機関や学校、地域企業と連携し、地域の課題解決に向けた活動を支援することで地域の次世代を担う人材育成を行い、地域の活性化を図る。

(1) 環境保全活動支援

地域の小学生や保護者を対象とした環境保全活動を通じて、地域の人材育成を行う。

今年度の活動内容は下記の通りです。

本庄市立藤田小学校と早稲田大学本庄高等学院との協働河川調査

場 所：元小山川

参加者数：5年生 22名、6年生 26名、早大本庄高等学院河川研究班 11名

講師、スタッフ等約 14名

協 力：当財団、埼玉県本庄県土整備事務所、埼玉県魚類研究会、

本庄市、NPO 法人 川・まち・人プロデューサーズ

日 程	内 容
7月8日(水)	河川調査事前授業
8月16日(日)	河川研究班事前研修
11月4日(水)	河川調査
11月11日(水)	河川調査事後授業



その他、予定していた「川のシンポジウム2020」「川の生き物みつけ隊」に関しては新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

(2) 国際理解促進支援

本庄市などの関係機関や、地域の小学校の要望に基づき、早稲田大学などと連携し、留学生を講師として、訪問授業を行い、国際理解・異文化理解を深める。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためすべて中止としたが、国際理解授業事例集を作成し、過去に行った授業の詳細をホームページで周知した。

4 評議員会、理事会、事務局等

(1) 評議員会

2020年度第1回定時評議員会：6月23日(火) (みなし決議)

(2) 理事会

2020年度第1回理事会：5月26日(火) (みなし決議)

2020年度第2回理事会：6月23日(火) (みなし決議)

2020年度第3回理事会：9月28日(月) (みなし決議)

2020年度第4回理事会：3月22日(月) (みなし決議)

(3) 役員、評議員の変更

○評議員退任(任期満了)

6月23日付

加藤和男 前沢幸男 山下部勝 阿部泰久 堀越智文 塚越敬介

小西克享 小塚高史 戸谷清一

○評議員就任

6月23日付

斉藤 豊 堀口幸生 内田圭三 阿部泰久 堀越智文 豊田貴志

福島祥夫 小塚高史 戸谷清一

○理事退任

6月23日付(任期満了)

吉田信解 新里英男 今井和也 堀籠秀直 室久保貞一 三角哲也

水谷 治

○理事就任

6月23日付

吉田信解 新里英男 今井和也 堀籠秀直 室久保貞一 廣澤健一
三角哲也 齋藤邦裕

○監事退任（任期満了）

6月23日付

森久保晶彦 田中一成

○監事就任

6月23日付

森久保晶彦 田中一成

(4) 事務局

2020年3月31日現在		2021年3月31日現在	
駐在職員	1名	駐在職員	1名
正職員	5名	正職員	5名
嘱託職員	1名	嘱託職員	1名
パート職員	1名	パート職員	1名
合 計	8名	合 計	8名